

津山市山村振興計画（案）のパブリックコメントの実施結果

1. 募集期間：令和2年12月22日（火）～令和3年1月21日（木）

2. 意見提出者数：3人

3. 意見数：16件

4. 意見の概要と津山市の考え方

No.	対象項目	意見の概要	津山市の考え方
1	P. 8 2. 山村における最近の社会、経済情勢	「本地域特有の農村風景に引き付けられる人も多く、地域人口が減少する一方で観光客や移住定住者も後を絶たない」の表現を「地域人口が減少する中で、本地域特有の農村風景に引き付けられる観光客や移住定住の希望者の問合せがある。」にしてはどうか。	「にほんの里100選」に選ばれるほどの農村風景であることを表現しています。
2	P. 9 4. 山村における新たな課題	文中の「農村」を「山村」の表記にしてはどうか。	「農村コミュニティ」を「コミュニティ」に改めます。
3	P. 10 4. 山村における新たな課題 ⑥生活交通の確保	通勤を含め生活する上で自家用車なしには交通手段の利便性が極めて低い状況にある。 これは私たち高齢者の住民にとって大きな最重要課題であり、死活問題です。免許の返納の方が増える中、現状のNPO法人の公共交通空白地有償運送に頼るのは限界がある。生活交通のさらなる確保が急務となっている。 例えば、地域から近隣の医療機関及び地域内の移動手段を週に1回等予約制で4～5人乗車できる車両・運転手の確保等を安全安心の観点から進めていただきたい。	生活交通の確保が地域の課題となっていることは認識しており、ご意見を参考とさせていただきます。
4	P. 11 1. 本地域の自然的、社会的及び経済的条件の特徴と抱える問題点等	この項目は不要では。	阿波地域特有の問題点を整理しています。

5	P. 11 2. 本地域の特性を生かした地域活性化の方針及び森林、農用地等の保全の方針	コロナ禍は削除すべきではないか。3年先を見越した計画ではれば「コロナ」は不要と考える。	現在の移住への意識の高まりの主因として表現しています。
6	P. 12 1. 振興施策 (1)交通施策	高齢者が安全に移動するための手段として、グリーンスローモビリティの導入を検討してはどうか。	高齢者福祉施策としても有効な手法の一つであり、参考とさせていただきます。
7	P. 12 1. 振興施策 (2)産業基盤施策	森林環境譲与税を活用する方策を提言する。	森林環境譲与税のほか、あらゆる財源を検討していきます。
8	P. 12 1. 振興施策 (2)産業基盤施策	支所2階、3階の有効活用（ファンリティマネージメント）。民間提案により事業者の誘致を行う。サテライトオフィス。	令和3年度に光ファイバーが阿波地域全体に整備されることから、サテライトオフィスについても有効な活用方法の一つとして、参考とさせていただきます。
9	P. 12 1. 振興施策 (2)産業基盤施策	バンガローやキャンプ施設のみならず、グランピングのできる施設を整備し自然の中で贅沢に過ごせる環境作りを考えてはどうか。 丹波篠山市等のように、古民家を改造した宿泊施設を整備し、地域産の生産物を提供することによる農地等の利用についても考えるべきではないか。	グランピングや古民家再生の流行については把握しており、交流人口増加の有効な手法の一つと理解しています。阿波森林公園を始めとする既存の公共施設の活用方法の有効な手段の一つとして検討していきます。
10	P. 12 1. 振興施策 (5)地域資源の活用に係る施策	山村活性化支援交付金を申請してとあるが、3年間で3千万円(限度額)をいかなる事業に使うかを明記する必要があるのでは。	同交付金事業の具体的内容は、本計画策定を受けて、あば村運営協議会が中心となって関係者とともに内容を決定し、国に申請します。
11	P. 12 1. 振興施策 (5)地域資源の活用に係る施策	大ヶ山の平原及び奇岩の活用を具体的に明記する。そのために必要な整備費を計上する。例えば、山菜の宝庫としての整備、奇岩の周辺樹木整備。	P. 11の「3. 山村振興の目標を達成するための主な方法」の一つに「④観光資源や農林産物を活用した観光体験プログラム開発等を推進する」と

			しています。P. 12「(5) 地域資源の活用に係る施策」の文中「農林産物の加工・販売の強化」のあとに「、観光体験プログラムの開発」を加えます。
12	P. 13 1. 振興施策 (14) 鳥獣被害防止施策	<p>狩猟者を生み育てることが重要と思う。銃を所持する方々への技能向上のための援助や狩猟者全体での勉強会の開催を考えるべきではないか。</p> <p>狩猟者以外の方々が有害鳥獣を追い払う手法の教授も併せて考えるべき。</p> <p>ジビエの有効活用について検討するのではなく、解体施設の設置を求める。</p> <p>都会に住む人たちに捕獲協力を依頼できるシステムを開発している企業がある。そのような企業と協力し、有害鳥獣駆除と交流人口の拡大を考えてはどうか。</p>	<p>新規狩猟者や住民への研修は重要な取り組みの一つと認識しており、なかでも新規狩猟者対象の研修開催を今後検討していきます。</p> <p>ジビエの解体施設については新たな公共施設として整備は困難と考えています。</p> <p>そのほか、有害鳥獣駆除のために近年開発されている手法については、今後も情報収集し、参考としていきます。</p>
13	P. 12~14	吉井川源流としての、清流のイメージアップ。葦（あし）が茂っている河川整備を行い、プラスチックゴミの撤去。阿波支所の東側河川の河床整備から行う。プラスチックゴミ ゼロ運動に参画する。	清流のイメージアップは、さらに地域の魅力を向上させるものと考えており、河川整備についても手段の一つとして、参考とさせていただきます。
14	P12~14	冬の気象条件を利用した、人工の氷柱づくり。埼玉県秩父郡横瀬町の氷柱は、期間中12万人が来場。	観光客誘致の有効な手法の一つとして参考とさせていただきます。
15	P12~14	すでに取り組んでいるワンコインのバーナイトイベントを拡充し、関係人口の増を目指す。	市の管理する阿波森林公園の自主事業で行われているイベントで、観光客誘致の手法の一つとして今後も支援していきます。
16	全体	この計画は、具体的な事業項目が無い。	阿波地域の総合的な計画という性質上、このような記載となっています。